

ふじみ野市文化施設基本構想・基本計画（案）に関する意見等の募集結果について

■提出期間

令和元年5月14日（火）～令和元年5月31日（金）

■意見の募集結果

提出者 84名 提出件数 184件

■意見提出方法の内訳

郵便 1件 ファックス 3件
 電子メール 3件 直接書面による提出 78件

■担当課

文化・スポーツ振興課

■意見の概要と市の考え方（提出された意見で類似のものは取りまとめて考え方を示しています。）

意見の概要	市の考え方（修正がある場合は修正内容）	修正
使用料を取らないで欲しい。減免制度を継続して欲しい。	施設の使用料及び減免制度につきましては、現在、検討中です。	なし
現在の公民館（3つ）と図書館をなくさないで欲しい。縮小しないで欲しい。	現在の大井中央公民館の諸室と図書館の図書ゾーンや事務室の面積については、同程度の面積を確保する予定です。 上福岡公民館につきましては、大規模改修により施設を整備いたします。 上福岡西公民館については、計画的に修繕を行ってまいります。 それぞれの施設間の連携を図りながら、今まで以上に、市民の方々の様々な活動を支えてまいります。	なし
指定管理者の導入はしないで欲しい。	今回の民活事業の導入範囲は、基本設計・実施設計、建設工事（解体を含む）、維持管理業務までです。運營業務については、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。	なし
会議室が少ないため増やして欲しい。	計画している諸室は、多目的な利用が可能となるよう考えており、利用目的に応じて色々な活用が可能です。 また、ロビーなどのフリースペースを打合せスペース等に気軽に利用していただけるよう、必要な備品等について整備を進めます。また、ホールの利用が無い時は、ホワイエを開放しフリースペースとしてご利用いただけるよ	なし

	う計画しています。	
循環バスの利便性を高めて欲しい。3つの公民館のバス便コースを増やして欲しい。本庁行きの無料バスを運行して欲しい。	<p>市内循環ワゴンについては、利用状況等を勘案しながら、利便性の向上について、検討してまいります。</p> <p>無料バスの運行に関しては、市内循環ワゴンやお出かけサポートタクシーの利用に際しても一部負担をしていただいております、難しいと考えています。</p>	なし
東地域のホールの客席が300席では少なすぎるので増やして欲しい。	<p>東地域文化施設のホールについては、限られた建築面積の中で、楽屋からの動線やロビー・ホワイエ面積の確保などの課題を解決しながら、ゆったりと鑑賞していただけるように、椅子の幅や前後列の幅にも配慮し、市民の発表・公演等の際に集客しやすい300席規模のホールを計画しています。多目的な利用に対応できる高水準・多機能な施設としつつ、クラシック音楽での利用の際の音の響きにも配慮したホールとしています。</p> <p>席数につきましては、面積的な制約はありますが、できる限り確保するよう努めてまいります。</p>	なし
西地域の施設は、視聴覚室、児童室がなくなり、利用面積が大幅に削られ、学習室の取り合いが予想される。サークル、団体等の定期的な活動ができるように現状維持を。定期的な活動が保障されるか不安。	西地域の公民館機能部門は、現在の計画では、734㎡の面積が、818㎡に増える予定です。計画している諸室については、多目的な利用が可能となるよう計画しており、利用目的に応じた活用が可能です。	なし
環境にやさしい施設を。魅力ある外観・内観とあるが、建築費が高くなりメンテナンスがかかる。使いやすい施設がよい。素人が舞台を作り上げる時も操作できるような、簡単な照明施設を希望する。	<p>ご高齢の方や障がいのある方に十分に配慮した施設といたします。</p> <p>また、環境負荷の低減を図り、環境にやさしい施設を目指します。</p> <p>照明設備を含め舞台設備は安全管理が重要であるため、設備の内容に関わらず、プロの方のみの操作を原則とすることを考えていますが、育成講座等、一定のスキルを持てるような機会の提供に努めます。</p>	なし
図書館に会議室が無いので設置して欲しい。声を出してもいい場所と静けさを求める場所を設けるのは難しく、図書館は全体が静かなところでよいのではないかと。図書館が複合施設になることで落ち着かなくなる。指定管理者になっても、地域文庫を今までと同じ形で続けて欲しい。	<p>西地域文化施設については、図書館部門、創造育成部門、ホール部門、交流・憩い部門に分けていますが、図書館を利用する方が創造育成部門の施設をご利用いただくことやロビーを使つての打合せ等が可能です。</p> <p>閲覧や学習のスペースは静かな環境としますが、一方で親子づれや小中学生が訪れやす</p>	なし

	<p>い環境づくりが読書活動の推進につながると考えるため、フロアを分けるなどしてそれぞれが快適に過ごせるように努めます。</p> <p>地域文庫については、継続していけるよう検討します。</p>	
地域の住民が気楽に集まれる場に。	<p>新たに整備する施設は、市民の方々が、気軽に「集う」「憩う」場となり、小さいお子さまからご老人の方まで、多世代が集い、新たな楽しみに出会える文化と人の交流の場となることを目指します。</p>	なし
今でも部屋の大きさと参加人数の不一致を感じる場面がある。研修室や集会室は、個人利用でなく団体を優先して欲しい。個人利用者が使えるロビーやコーナーの開放などの工夫を。個人利用ができるようになると団体の定期利用が厳しくなり、会場取りの競合となる。個人利用は空き室がある時に限るなどの条件を付けると良い。個人利用のニーズに応える必要があるのか。グループで話ができるようなスペースを。高校生にも部屋を貸して欲しい。	<p>施設の管理及び運営に関しては、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。</p>	なし
使用料は市民が利用しやすい設定を。従来の減免団体は多少の受益者負担は低料金であればいいと思う。団体に入っている人だけが無料で使って不公平であり有料で良い。有料でも良いので個人や事前登録のない団体でも利用できるように。	<p>施設の使用料及び減免制度につきましては、現在、検討中です。</p>	なし
フリー W i - F i の整備を。学習スペースは有料でも良いので、個別電源やプリンターの設置を。	<p>多くの方にご利用いただくため、個別電源やW i - F i 等の整備について検討してまいります。</p>	なし
「文化施設基本構想」は、検討対象施設が限定されているが、総合的に検討すべきではないか。	<p>平成28年度に老朽化による安全性が懸念されるホールを有する公民館等について調査を実施し、その調査結果を受けて、今回の文化施設基本構想を策定いたしました。今回の基本構想は、当該施設に係る整備方針等を定めたものです。市内の文化施設全体に係る総合的な計画については、ふじみ野市文化振興計画等に位置づけてまいります。</p>	なし
大井地域の駐車場不足の苦情が絶えないため、具体的な検討項目に「駐車場」を加え、結果を明示する必要がある。	<p>西地域のホール規模が拡大するため、駐車場の確保が課題であると捉えています。計画に明記するのは難しいですが、確保に向けて取り組んでまいります。</p>	なし

社会教育主事の増員を	新たに整備する施設は、公民館機能を有し、市民の学びを育み、地域の課題解決等に寄与する講座等の提供や様々な社会教育活動を実践できる施設です。それらの活動を支える役割を担う専門職としての社会教育主事の役割は重要であると考えます。	なし
近隣施設に見劣りしないようなホールを。	<p>西地域のホールについては、本格的な舞台芸術を楽しむ場として、また、市内の大きな行事や多くの人を集める公演や発表に対応できる800席程度の施設としています。一方、東地域のホールについては、市民の発表・公演等の際に集客しやすく多目的な利用に対応できる高水準・多機能な施設としつつ、クラシック音楽での利用の際の音の響きにも配慮した300席規模の施設を計画しています。</p> <p>東西それぞれのホールが個性を發揮しながら一体となってふじみ野の文化芸術を発信する拠点施設となり、他市に例を見ないふじみ野市独自の文化ホールを目指してまいります。</p>	なし
視聴覚室がなく、会議室やスタジオ、練習室などを視聴覚室としても利用できるようにして欲しい。会議室は中会議室2つとしているが、広さに差を持たせて人数に合わせて選択できるようにして欲しい。	要求水準書を作成する段階で検討してまいります。	なし
大井中央公民館と図書館の複合施設となることで質の低下にならないようにして欲しい。複合施設となることで図書館施設への要望が全て網羅されるのか疑問である。	大井中央公民館と大井図書館の2館の役割を一体化することで、様々な学びの場、より多くの人とのコミュニティづくりの場を提供し、これまでの社会教育、生涯学習活動などの取り組みを更に強化することができるものと考えています。図書部門では、従来の図書面積を確保し、資料のデジタル化や自動貸出返却システム等により図書サービスの一層の向上を目指します。	なし
現状の活動に新しい活動をプラスするとなると部屋数が増えなければならないが、図書館と公民館で共用する部屋も考えられていることから今まで同様の活動は難しい。	既存の図書館と公民館それぞれ同程度の面積を確保いたしますが、面積を増やすことは難しい状況です。複合施設として、多くの方々に施設を利用していただくことで、皆さまの日頃の活動に対する理解が進み、新たなつながりが生まれるなど、より充実した活動を行っていただけるのではないかと考えます。	なし
複合施設としてまとまるのはいいとして、多	施設の管理及び運営に関しては、今後、策定	なし

くのサークルの現状を見ると使用できる部屋数が少なくなるように思われる。曜日ごとに均等に利用できるような調整や午後のタイムシェアも必要になるのでは。	する管理運営計画の中で検討してまいります。	
東地域のホールはオケピットがイスを外せば使用できる状態なのか。	オーケストラピットについては、現在のところ予定をしております。	なし
気軽に高齢者が集える場所である上福岡公民館1階の談話室がなくなってしまう。	第1談話室は、児童室となりますが、ロビーの共用部の備品等を撤去し、空間を広く取ることで、談話室としての機能を確保します。	なし
文化施設の方向性について、住民のニーズに沿った形での施設を望む。一部のこれまで利用してきた団体等だけでなく、広く市民が利用しやすいように利用方法の検討をお願いします。	施設の管理及び運営に関しては、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。	なし
テニスコートは、インターネットでの予約、登録団体としての抽選、利用した時に料金支払いと分かりやすいシステムになっている。文化施設も受益者負担を原則に、使う人が平等に利用できるようなシステムづくりをお願いしたい。	施設の使用料及び減免制度につきましては、現在、検討中です。また、公平で使いやすいシステム構築に努めます。	なし
施設運営は、教育委員会なのか市長部局なのか。	施設運営に関しては、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。	なし
図書館部門の運営主体が、「市又は公募」となっている理由は。	今回の民活事業の導入範囲は、基本設計・実施設計、建設工事（解体を含む）、維持管理業務までです。運営業務については、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。	なし
図書館部門のサービス内容が考察されず、施設面の事ばかり書かれている理由は。	施設の管理及び運営に関しては、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。	なし
現在の図書館は蔵書収容能力を超えており、同程度の面積で対応できるのか。	閉架書庫の棚計画により、より多くの蔵書収容能力の確保に努めます。	なし
共用部分に図書を配架することを想定しているが人的なかかわりが取れるのか。	図書館部門と創造育成部門をまたぐ形で学習室が設けられていることから分かる通り、設計、運営共に部門を超える工夫・協力を行い、一体性のある施設となることを目指しています。よって共用部＝図書館の運営範囲外という位置づけとせず、関わりが持てるあり方を要求水準書及び管理運営計画でより具体的に検討していきます。	なし
「資料のデジタル化を図ったりすることで、面積の有効利用と図書サービスの向上を図	タブレット等を導入してデジタル化された資料を購入することを想定しています。	なし

<p>る」とあるが、資料のデジタル化とはどのようなことか。</p>	<p>また、デジタル化した地域資料の画像公開等によるサービス向上を想定していますが、具体的には管理運営計画の中で検討してまいります。</p>	
<p>現在の大井図書館の利用実態からは、レファレンス室に特化した部屋は必要か。</p>	<p>個別の部屋とするのか、コーナーのような形で設ける方が良いのかについては引き続き検討し、要求水準書で示すものとします。</p>	なし
<p>図書館の配置が、3階層になっており利用者に対して職員の支援がしにくいと考えられるが、支援の方策が示されていない。</p>	<p>図書館は複層となることも想定していますが、複層となった場合でも利用者の使い勝手に十分配慮した計画としていくことで考えています。</p> <p>施設の管理及び運営に関しては、今後、策定する管理運営計画の中で検討してまいります。</p>	なし
<p>「個性あふれるふじみ野の文化」とあるが、その内容・理念が明確でない。施設の構想・計画にあたっては、それらが土台になるべきで示されていないのは遺憾である。市民会館なのか、文化・芸術ホールなのかも読み取りにくい。</p>	<p>本計画の基本理念は、上位・関連計画等をもとに、「楽しいね また行こう 新たな楽しみに出会えるふじみ野の文化と人の交流拠点」としています。その基本理念のもと、新たな文化施設に求める機能を5つ掲げています。その機能の1つとして、「個性あるふじみ野文化を創りだす 発信する」場としたものです。</p> <p>整備予定のホールは、文化・芸術ホールとして計画しています。</p>	なし
<p>800席のホールが有効活用されるのか疑問。文化芸術ホールの維持管理費には、照明、音響等のスタッフ、芸術監督の配置など費用がかかることが予想される。</p>	<p>11万4千人の市民が利用するホール規模を検討した結果、800席規模のホールが必要であると判断したものです。多くの皆さまにご利用していただけるよう、また、ランニングコストの縮減等も含め、管理運営計画の中で検討してまいります。</p>	なし
<p>手工芸室に材料を置く場所、作ったものを置く棚、洋服がけ、換気扇、水周り等の整備を。</p>	<p>要求水準書及び備品計画を作成する中で検討してまいります。</p>	なし
<p>大井地域には分館があり多くの人が公平に利用できる施設であり無くすべきではない。</p>	<p>分館につきましては、今回の整備計画の対象外の施設です。</p>	なし
<p>資料館・記念館は、3館あるが1か所へまとめることはできないのか。ほとんど出入がないまま電気がついている。</p>	<p>資料館・記念館につきましては、今回の整備計画の対象外の施設です。</p>	なし